



かみさまと そつうできる わたし

使徒11:25~26 パルナバはサウロを捜しにタルソへ行き、彼に会って、アンテオケに連れて来た。そして、まる一年の間、彼らは教会に集まり、大ぜいの人たちを教えた。弟子たちは、アンテオケで初めて、キリスト者と呼ばれるようになった。

「ナイアガラ滝」は、世界的な観光名所として有名です。滝の周辺には公園があって、山の上から落ちてくる巨大な水の流れと、その音を聞いて、美しい自然を楽しむことができます。表面から滝を見ること以外にも、レインコートを着て、船に乗って滝の中に直接入ってみる体験コースもあります。

わたしが神様と疎通するのもこれと同じです。単純に遠くから滝をながめることだけでは滝の感じがわかりません。イエス様との関係も交わりがなければ、疎通することができません。

今週の講壇のみことばを深く考えながら、神様と対話をするようになります。神様と疎通することができます。アブラハムも礼拝をささげて神様と疎通したのですが、とても大きい答えを受けました。それだけではなく、ヨセフとダビデ、ダニエルもしばしば神様と疎通して、人生の歩みを進めました。初代教会の人は、ひたすら祈りに専念して、パウロはいつも神様と通じる生活でした。私たちもこの人々のように、神様と通じる奥義を持てば良いでしょう。祈りは世界を動かす門です。いっしょに祈ることができるチームの祝福を味わうのはどうでしょうか。

3Today

きょうの みことば

セカリヤ6

いちにち、1しょう かみさまのみことばを よもう!

きょうの いのり

きょうの でんどう



本をよもう

ルイのおじいさんは、いつもまったく同じことを言います。犬がソファのクッションをかじってしまったときも、ルイの手に刺がさったときも、自転車の空気が抜けてしまったときも「それでいいのだ!」ということばをくりかえします。おじいさんのひとことに、どんな意味がこめられているのでしょうか。

より良い生活を夢見ているレムナントのみなさん! ルイのおじいさんの考えをみながら、私たちが生活を点検してみましょう。肯定的な考えは、良い習慣を作ってくれることを忘れないでください。



文・ジェームズ・スティープソン



父なる神様。祈る時間がいちばん幸せな時間になりますように。イエス様と疎通する祝福の時間を体験させてください。イエス・キリストのお名前によっておいのりします。アーメン

10月 TUE 火曜日

1日

ローマ 1:16~17 なぜなら、福音のうちには神の義が啓示されていて、その義は、信仰に始まり信仰に進ませるからです。「義人は信仰によって生きる」と書いてあるとおりです。

わたしは しんじます

信仰がなければ神様を喜ばせることはできません。神様は信仰があるレムナントを喜ばれます。ヨセフやダビデのような聖書の中のレムナントも、ルーターやチェ・ボンソク牧師先生のような歴史の中のレムナントにも信仰がありました。信仰がない生活は、未信者と違いがない生活をするようになります。このように、信仰があるかないかの差は大きいのです。それなら、私たちはどんな信仰を持っているべきでしょうか。

偶像を作って祈っておがむ人が大部分です。世の中は、何かにまる中毒時代になって、酒、麻薬、ゲーム、サタンの音楽など、暗やみの文化に中毒になっていく人がとても多いです。そのようなときに、聖霊である神様は、私たちを選んで、感動を与えてくださり、恵みをくださいました。ネフィリム時代にノアが恵みを受けたのと同じです。まず最初にこの事実を信じなければなりません。二つ目に、聖霊である神様が私たちの中に入ってこられて、聖霊で満たすことを望まれるという事実を信じなければなりません。三つ目に、私たちが祈って力を得ただけなのに、聖霊である神様が直接働いて答えてくださるという約束のみことばを信じなければなりません。

3Today

きょうのみことば

セカリヤ7

「わたしに1しやうのきよさのめことばをよもう！」

きょうのいのり

きょうのでんどう

下のおはなしは、**ノア**のおはなしです。

() の単語を入れて、おはなしを完成させましょう。

() は、神様の恵みを受けた人でした。神様は、多くの人が神様につかえず、() をして() がすきなことを見て、怒られました。ノアを通して新しい() をくださって、ノアに() 作りなさいと言われました。箱舟の中はノアの家族と各種の動物のおすとめすが入りました。そして、神様は世界にたくさんの() を降るようにされ、他の人と箱舟の中に入らなかった多くの動物をすべて滅ぼされました。そして、神様の契約を握ったノアとその家族に多くの祝福をくださいました。

ノア

けいやく
契約

ぐうぞう
偶像
すうはい
崇拜

よ
世の
ぶんか
文化

はこぶね
箱舟

あめ
雨

父なる神様！ノアのように私を選んでくださり、新しい力をくださって、ありがとうございます。聖霊である神様が私の中に入ってこられ、私の歩みを導いてくださり、働かれる事実を信じて、聖霊がいま、この時間とともにおられることを体験させてください。イエス・キリストのお名前によっておいのりします。アーメン

10月

WED

水曜日

2日

でいにくれはいに

せいこうしたら

チェックしよう

3Today

きょうの みことば

ゼカリヤ8

いちにち 1しやう かみさまの みことばを よもう!

ローマ 16:25~27 私 の福音とイエス・キリストの宣教によって、すなわち、世々にわたって長い間隠されていたが、今や現わされて、永遠の神の命令に従い、預言者たちの書によって、信仰の従順に導くためにあらゆる国の人々に知らされた奥義の啓示によって、あなたがたを堅く立たせることができる方、(25-26)

かみさま たいけん

「ジリジリジリジリ〜」毎日早朝6時30分になれば、カヨはアラームの音とともに目を開きます。一番最初に枕元に置いた<子どもの祈りの手帳>を広げます。「神様は、今日一日もどんなみことばで導いてくださるのだろうか」と思うので、胸がときめく朝です。カヨは、神様のみことばが現場で成就するようにと切実に願っています。それで、みことばを握って、神様に切実に祈ります。今日の伝道対象者を書いて、小さな伝道実践までも決めます。毎日、神様と交わる時間があって、カヨには幸せな心と力があふれて目の光が変わりました。毎日、カヨは、神の国の奥義を味わっています。

カヨが通う学校には、悪夢を見て、金縛りにあって、幻聴が聞こえたり、ひどい場合は悪霊が見える子もたくさんいます。家庭環境が難しい友だち、いじめで苦しんでいる友だちや福音が必要な友だちが多いです。カヨは、難しい時ごとに神の国を成し遂げる歩みを力強く歩きます。祈って福音を伝えたところ、友だちがひとり、ふたりカヨを通して福音を受け始めています。いろいろな形で苦しんでいた友だちが平安を受けるようになりました。いじめられていた友だちも福音を聞いて喜びました。福音を伝える時ごとに、学校に神の国がだんだん広がっていきました。

3Today

きょうの みことば

ゼカリヤ8

いちにち 1しやう かみさまの みことばを よもう!

きょうの いのり

きょうの でんどう

きょうのみことば、祈り、伝道をとおして

かみさまの

神様のみことばに従って生きましょう

2013年

●

●

(●)

2013年6月25日(火)

ミキの伝道日記

(きょうのみことば)

学校や家に帰ると、暗くてさびしい人が多い。問題がある人のために祈ってあげて励ましてあげて、教会学校に誘う。

(きょうのいのり)

神様、私のまわりの現場には暗くてさびしいことが多いと言っています。霊的な目を開けて、現場にいる友だちを見ることができるよう。

(きょうのでんどう)

カナちゃんー神様がくださるオネシモだと考えて理解してあげる

カナちゃんはミキを通して福音を聞いて教会に来ました。家庭環境がむずかしいカナちゃんを見るときごとにミキは心がいたかったのです。特にカナちゃんが友だちにきらわれる行動をするので、ミキはつらかったのです。それで、講壇のみことばどおりにカナちゃんをオネシモだと考えて祈ってあげたのです。

カミサマ

神様！みことばと祈りと伝道を通して、私がまず神の国を味わいたいです。私を通して家庭と学校に神の国がだんだんもっと広がっていきまように。イエス・キリストのお名前によっておいのりします。アーメン

(きょうのみことば)

(きょうのいのり)

(きょうのでんどう)

* 伝道者の生活の適用

10月 THU 木曜日

3日

使徒2:1~4 すると、みなが聖霊に満たされ、御霊が話させてくださるとおりに、他国のことばで話した。(4)

この 3つは かならず たいけん しょう

世の中の人、神様を信じないで自分の考えを基準にして絶えず競争して生きています。世の中で生きること決して簡単なことではありません。学校でもそうで、職場に通っていても、難しいことがたくさん起きます。私たちは世の中でどのようにすれば力を得られるのでしょうか。

一番最初に見つけるべきなのは「神様が世の中と宇宙を造られて、今でも地球の歴史をコントロールしておられる。そして、この神様が私を救って子どもとくださった」という事実です。これをまず最初に見つけなければなりません。すべての考えの中に神様がくださった考えを先に見つけなければ、暗やみの勢力が私の判断の中に入ってきます。

そしていつも見つけなければならないことがあります。それは「聖霊である神様が私といつともにおられる。私は聖霊様の力と助けが必ず必要だ」という事実です。奴隷生活をする時も、監獄生活をする時も、ヨセフは聖霊である神様を体験しました。「孤児の父」というニックネームをもらったジョージ・ミューラー牧師も、聖霊である神様の愛を体験しました。まず最初に見つけるべきこと、いつも見つけなければならないことを祈りながら見つけて、伝道者の生活を味わいましょう。

3Today

きょうのみことば

ゼカリヤ9

いちにち、1しやう かみさまのみことばを、よもう!

きょうのいのり

きょうのでんどう

えいご せいく 英語で聖句をおぼえよう!

All this took place to fulfill what the Lord had said through the prophet: "The virgin will be with child and will give birth to a son, and they will call him Immanuel"—which means, "God with us." When Joseph woke up, he did what the angel of the Lord had commanded him and took Mary home as his wife. But he had no union with her until she gave birth to a son. And he gave him the name Jesus.

virgin 処女

birth 誕生

Immanuel インマヌエル

prophet 預言者

このすべての出来事は、主が預言者を通して言われた事が成就するためであった。「見よ、処女がみごもっている。そして男の子を産む。その名はインマヌエルと呼ばれる。」(訳すと、神は私たちとともにおられる、という意味である。)ヨセフは眠りからさめ、主の使いに命じられたとおりにして、その妻を迎え入れ、そして、子どもが生まれるまで彼女を知ることがなく、その子どもの名をイエスとつけた。(マタイ 1:22~25)

創造主の神様! 父なる神様をいちばん最初に求め、聖霊様の力と助けを毎日求めるレムナントにならせてください。イエス・キリストのお名前によっておいのりします。アーメン

4 日

3つのきりつ

最初に祈りの規律を備えましょう。祈るとき、聖霊様が働かれ、御使
が動員されて暗やみの勢力が崩れます。祈りは神様に会って体験す
る奥義です。二つ目、生活の規律を備えましょう。神様が各自にくださ
ったタラントを発見して専門性として発展させなければなりません。タ
ラントは、福音を伝える重要な道具になります。三つ目、献金の規律を
備えましょう。幼い時から神様のものを神様にささげることができる
レムナントに、伝道と宣教のための経済を与えてくださいます。この
経済は神様が隠しておられます。初代教会のように、福音で世界を征服
するレムナントになりますように。

3Today

10月 金曜日

きりつ
3つの規律を^{そな}えるために

どのような**実践**（じっせん）をすればよいのか、**書**（か）いてみましょう

わたし せいかつ きりつ
私の生活の規律

かんしんぶんや
(関心分野を
けいけん
経験してみる)

わたし きりつ
私の経済の規律
ぐたいてき けんきんないよう
(具体的な献金内容を
きろく
記録)

じゅうぶん いち
十分の一

わたし　いの　きりつ
私の祈りの規律
いの　ほうほう
(祈りの方法さがし)

しゅみ
趣味

あさ朝

とくぎ
特技

ひる
昼

せんきょうけんきん
宣 教 献 金

かんしんぶんや
関心分野

けんちくけんきん
建築献金

愛の神様！ 祈りの規律、生活の規律、献金の規律を備えさせてください、
初代教会と同じように世界福音化に用いてください。イエス・キリストの
お名前によっておのりします。アーメン



おはなし もくそう

いのりは せいかつ

2学期が始まって、チサトとシュンは、同じ班になりました。シュンは、班にチサトがいてうれしかったのです。チサトは、数学の勉強をしていてシュンが知らないことがあれば教えてくれ、難しいことがあればお互いに助けあいました。シュンとチサトは、親もよく知っている間でした。親とちいさい時から同じ教会に通いながら知るようになった間でした。ところが、ある日、シュンとチサトの間をねたむ友だちができました。普段にシュンと親しくしていたタイジが、チサトとシュンが親しくなるのをいやがったのです。タイジはチサトの本を隠しておいて、チサトを困らせて、シュンのカバンを隠しておいたりもしました。シュンはタイジとも親しく過ごしたかったです。ところで、タイジはシュンの心を受け入れませんでした。シュンは心が苦しくて神様にお祈りをしました。自分の力で解決できないことだと分かったからです。



「神様、ぼくの心と思いと行動がタイジの心を苦しめているようです。イエス・キリストの血によって、タイジの心をおさめてくださり、タイジに生きておられる神様のみことばを伝えることができるように導いてください。そして、タイジのあれた心を復活の血によっていやしてください。これ以上、サタンにだまされないように助けてください。イエス・キリストのお名前によってお祈りします。アーメン」



シュンは、祈りをささげて少ししてから、タイジと一つのチームになってサッカーをしたのですが、タイジが足をけがするようになりました。シュンは、ケガをしたタイジを助けて家まで連れていきました。家へ帰る道、シュンはタイジのために続けて祈りました。タイジは、心をこめて祈るシュンの心に感動しました。それまでシュンに悪く対した自分の姿が恥ずかしくなりました。しかし、シュンはむしろ、タイジにごめんなさいと言いました。「タイジ、いままで君の心を苦しませてごめんなね！」タイジは、シュンの一言がとてもありがたく思えました。

まことの福音を持っている人は、他の人の心もわかってあげることができなければなりません。まことの福音が心と思いの中に刻印されるように、神様の子ども身分と權威で毎日祈りながら、みことばを黙想してみましょう。神様は、私たちが知ることもない知恵をくださって、いつも助けてくださいます。

3Today

きょうの みことば

☐ ゼカリヤ11

いちにち 1しょう かみさまのみことばを よもう！

きょうの いのり

きょうの でんとう